昨春から山里入門生活が始まりま 化を教えてくれる地元の人々は、 最高に刺激的で、生きるすべや文 ハードときどき牧歌的」の日常は 4当にかっこいい。 「のんびり牧歌的」ではなく、「超

ありすぎて、だいたいわかっても、 全く違い独特な言い回しや訛りが 又化や伝統をちゃんと継ぎたいと こがあります。言葉です。単語が 知れば知るほど、困ってきたこ 明確に理解するのは結構

その都度聞くけど結局不明なま

山は眺めるものだと思っていた

大滝順子

作られた人々、本当に尊く思いま 繋げてきた人々や、これらの本を ないおもしろさで、この暮らしを も練習中です。 昔ながらのこの暮らしもファンタ 意気。まさに方言の教科書です。 てベタベタの山北弁で書かれてい タカタカ?みたいな。 という絵本に出会いました。 ない。ヤマガ?いわこ?オットン ーと化します。 そんな時、「山北のむかし話. 「公民館報」なども他人事じゃ 現代語訳を巻末に付録する心 「山北町の民族」 あえ

私が「ここにはまだ日本が残って

」と驚愕したのが一昨年の秋。

順子隊員からのレポートを紹介します。

●問い合わせ 53 - 2 1 1 自治振興課自治振興室 (内線331)

今回は、

山北地区中俣地域で活動する大滝

まなことも。ウェブにも辞書にも

▲地域の人とふれあう順子隊員(右)

## 【中央図書館新着図書】

- アンマーとぼくら(有川浩)
- 歌姫メイの秘密(伊藤たかみ)
- 治部の礎(吉川永青)
- 津軽双花(葉室鱗)
- 私が失敗した理由は(真梨幸子)
- 英雄の条件(本城雅人)
- ダイエット物語…ただし猫(新井素子)
- 海の家族(石原慎太郎)
- 春夏篇(川端裕人) 青い海の宇宙港
- 松本城、起つ(六冬和生)
- 行方(春口裕子)
- ブッポウソウは忘れない(鳥飼杏宇)
- ·マ別のビブリオトーク(笹倉剛)

## ◆中央図書館9月の休館日◆

5日、12日、26日 月曜日

9日 20日 第2金曜日(館内整理日) 祝日振替休館日 ※中央図書館の開館時間

火曜~金曜 午前9時から午後7時まで 午前9時から午後5時まで

- 働くママと子どもの(ほどよい距離)のとり方 っ げしょぼうしんしゃ (柘植書房新社)
- 本物の学力は12歳までの「作文量」で決まる! で ぐちゅういち (樋口裕一)
- 果物おしゃれクッキング(領家彰子)
- 週末介護(岸本葉子)
- 戦うムシ大百科(岡島秀治/監修)
- 「悩み部」の成長と、その緊張。(麻希一樹)
- ペーパーボーイ(ヴィンス・ヴォーター)
- ふしぎなカサやさん(みやにしたつや)
- おつかいおねがい!おつかいくん(鈴木のりたけ)

般書 ○…児童書